

公益社団法人日本鑄造工学会
技術講習会（関西支部 第16回 鑄造セミナー）
「鑄造と砂型」

（公社）日本鑄造工学会 企画委員会

（公社）日本鑄造工学会 関西支部 支部長 金本 範彦

鑄造における砂の関わりは古く、紀元前から砂が鑄型として使われ、現在においても砂型鑄造として大いに活用されている。また、基本的に砂型は鑄造後に再利用して利用することから、金属素形材におけるリサイクル性と相まって、SDGsにも重要な材料であると言えます。

本年度、金属学会会報「まてりあ」において、「金属鑄造と砂型」と題して3回シリーズで【砂】の歴史・地理的な成り立ちから、砂型実習教材による教育に関する記事が掲載されました。

そこで今回の技術講習会では、掲載シリーズに携わった皆様にご登壇いただき、【砂】をテーマに砂（型）の重要性や教育・人材育成について議論を深めていきたいと企画いたしました。是非多数の現場技術者・生産技術担当者・経営者の方々のご参加をお待ちしております。

日 時：令和5年1月30日（月） 13:30～16:35

場 所：たかつガーデン 2F コスモス + Zoom【ハイブリッド開催】

（大阪市天王寺区東高津町7-11）【コロナウイルスの感染状況により、オンライン開催のみになる可能性があります】

参加費：無料（関西支部創設90周年記念事業、会員限定）

定 員：会場30名（先着順）（Zoomは無制限です）

申込み：①氏名、②勤務先（所属先）、③所属（所属部課）、④所属先もしくは概要集郵送先の住所（郵便番号含む）、⑤電話番号、⑥e-mail アドレス、⑦会員資格 ⑧参加方法（会場・Zoom）を明記して、下記申込先（関西支部事務局）あてにEメールでお申し込みください。

申込先：関西支部Eメール：jfs-kansai@jfs-osaka.jp

【参考】日本鑄造工学会関西支部ホームページ URL：<https://jfs-kansai.jp/>

申込締切：令和5年1月23日（月）

その他：テキスト配布は会場来場者には当日会場受付時に、Zoom参加者には事前に郵送いたします。
また、Zoomへの入室方法は、1月26日までに申込者のe-mailアドレスあてにご案内いたします。ご案内が届かない場合は、関西支部事務局にお問い合わせ願います。

＜プログラム＞

13:30～13:35	開会の挨拶	（公社）日本鑄造工学会関西支部長	金本 範彦
13:35～14:15	鑄造と砂型1：【その歴史と最近の進展】	兵庫県立大学	永瀬 文嗣
14:15～14:55	鑄造と砂型2：【砂型実習教材の開発】	（公財）新産業創造研究機構	柏井 茂雄
14:55～15:10	休憩		
15:10～15:50	鑄造と砂型3：【大学における砂型鑄造の実習】	近畿大学	浅野 和典
15:50～16:30	鑄造と砂型4：【大学における砂型実習の教育的効果】	愛知教育大学	北村 一浩
16:30～16:35	閉会の挨拶	（公社）日本鑄造工学会 企画委員長	吉田 誠